

# くずは

2019. 6. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生保護者同伴 行先：阿木二郎氏

日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
6月22日(土) 9:30~11:30	色えんぴつで 葉っぱの図鑑をつくろう	えのきの会植物分科会 くずはの広場指導員	どなたでも 30人	5月22日
6月30日(日) 10:00~14:30	きのこウォッチング ～初夏の身近なきのこ入門	城川四郎氏 神奈川キノコの会前会長	小学生以上 30人 小学4年生以下保護者同伴	5月30日
7月20日(土) ～8月24日(土)	夏休み自然教室 詳細は下記のプログラム参照	受付7/2~10 電話・メールで。 応募者多数の場合は10日に抽選。11日結果発表。 定員に満たない行事は12日以降引き続き受け付けます。		

## 今月の話題 「忍び音漏らす」

5月19日夜7時30分頃、とんぼのせせらぎにゲンジボタルの観察に来たところ、暗闇の向こうから「テッペンカケタカ、テッペンカケタカ」と鳴くホトトギスの声が聞こえてきました。15日にも鳴いていたような気がしたのですが、一声だけ鳴いて鳴き止んでしまったので、確信が持てませんでした。ホトトギスは、日中はもちろん夜にも鳴く鳥で、周囲の音が静まった夜にはその声が特に響きます。

卯の花の 匂う垣根に  
時鳥 (ホトトギス) 早も来鳴きて  
忍音 (しのびね) もらす 夏は来ぬ  
佐佐木信綱の作詞で知られる「夏は来ぬ」の1番の歌詞です。

卯の花とは旧暦の卯月(うづき:4月、新暦では5月)の頃に咲くウツギの花のことです。この歌詞にあるように、ウツギの花はいい匂いがするものだと思いますが、「匂う=丹秀ふ(にほふ)」とは古語の表現で、色がきわだち美しく映える様を言ったそうで、実際の花に香りはありません。

次の一節の「時鳥 早も来鳴きて 忍音もらす」とはどう  
\*\*\*\*\*

いう意味なのでしょう。忍び音と言うからには、ひそひそ声のような小さな声を想像します。しかし現実にはホトトギスはむちゃくちゃ大声で自己アピールしていて、とても忍んだ声とは言えない鳴き声です。



ホトトギス

平安時代には、ホトトギスは旧暦の五月(さつき:新暦では6月)に来て鳴くと言われていました。五月以降がさえずりの解禁日と言うわけ。ところが卯月に来てしまったホトトギスは、本当は鳴いてはいけないのに思わずフライングして鳴いてしまった。忍び音が漏れちゃった、と言うわけだそうです。この頃、貴族の間では、初音(はつね=季節に初めて鳴く声)を聴くことが1つのブームになっていて、夏の訪れをいち早く聞こうと、徹夜してホトトギスの鳴き声を待ちました。

「ほととぎす 鳴きつる方を 眺むれば ただ有り明けの月ぞ残れる」後徳大寺左大臣『千載和歌集 161』

また、枕草子には、清少納言たちが4人で、わざわざ牛車  
\*\*\*\*\*



5/3~6  
ゴ-4テンキ-カ スタンプラリー- 228人



5/25 初夏の野鳥観察 28人



5/30 ホタルの観察会① 48人  
5/31 ホタルの観察会② 41人

### 参加者の声

- ・キビタキの音がとてもきれいでびっくりしました。色々な鳥の音が聞こえていやすました。鳥は早く動くので双眼鏡で見ると大変でした。楽しかったです。
- ・鳥の声で識別できる説明がとても楽しい一時でした。(初夏の野鳥観察)
- ・初めてホタルの観察会に参加しました。所長さんのお話楽しく聞きました。期待以上のホタルの乱舞すばらしかったです。この自然いつまでも大切に思いました。
- ・とてもきれいでした。ただ見るだけではなく色々解説していただいてより興味深かったです。(ホタルの観察会)

に乗ってホトトギスの声を聞きに行く描写があります。

「……五月雨の短き夜に寝覚をして、いかで人よりさきに聞かむと待たれて、夜深くうち出でたる声の、らうらうじう愛敬(あいぎょう)づきたる、いみじう心あくがれ、せむかたなし。」『枕草子 三十八段』

(……五月雨の時期の短い夜に、目を覚まして何とか人より先にその声を聞こうと待っていると、明け方の夜に鳴いたその鳴き声の堂々として可愛らしいこと、その声非常に心を惹かれて憧れてしまうのも無理はない。)

今と違ってテレビもラジオもインターネットもない時代、暗い夜に響くこのはっきりした鳴き声を聞くことが、1つの娯楽だったのでしょ。

文：くずはの広場 高橋孝洋、写真：小泉俊江氏

## くずはの家のボランティア活動

☆4月の活動

定例活動：4/7(日)春のつどいの準備と、植物名札作り、セリバヒエンソウの除去を行いました。4/18(日)春のつどい準備。石ころ絵教室で使用する石を酒匂川に採集に行きました。

花壇の会：4/4(木)植物の解説板の入れ替えと、草取りを行いました。

とんぼのせせらぎ：4/25(木)ほとたるの里の水路整備を行いました。

クワソウク：5/12(日)えのきの会の皆さんで、葛葉川の清掃を行いました。

☆これからの活動

定例活動 6/20(木)、7/7(日)、7/18(木)  
花壇の会 7/4(木)

とんぼのせせらぎ 6/27(木)、7/25(木)

## 夏休み自然教室 プログラム

- ①親子で水遊び 7/20 (9時半~12時)どなたでも40人
  - ②水生生物教室7/23(東公民館付近の金目川) (9時~12時)小学生24人
  - ③葉っぱのたたき染めに挑戦7/25 (9時半~12時)小学生以上20人
  - ④骨から見る動物の暮らし7/27 (9時半~11時半)小学生以上30人
  - ⑤セミの羽化観察会7/27(18時半~20時半)小学生以上30人
  - ⑥ちびっこあつまれ・虫さがし7/28(10時~11時半)3~6才の幼児と保護者30人
  - ⑦秦野名水フェスティバル(秦野市文化会館)8/1 (14時~15時)小学生30人
  - ⑧子ども工作教室セミ笛を作ろう8/3 (9時半~11時半)小学生20人
  - ⑨子ども顕微鏡教室~身近なプランクトン8/11 (9時半~11時半)小学生以上20人
  - ⑩有孔虫の化石を探そう(松田町・川音川)8/12(9時~13時半)小学生以上30人
  - ⑪広場の虫とあそぼう8/24(9時半~11時半)小学生以上30人
- \*②と⑦は環境共生課共催

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874

E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

2019年7月の休館日

7月1日、8日、16日、17日、22日、29日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!

# くずはの広場観察路マップ

2019年6月3日調べ

①～⑭には観察板があります。  
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



## 5月の野鳥

- (5月2日～6月3日調べ)
- 1、カルガモ
  - 2、キジバト
  - 3、アオバト
  - 4、ミゾゴイ
  - 5、ホトギス
  - 6、フクロウ
  - 7、アオバズク
  - 8、コゲラ
  - 9、アオゲラ
  - 10、オナガ
  - 11、ハシボソガラス
  - 12、ハシブトガラス
  - 13、ヤマガラ
  - 14、シジュウカラ
  - 15、ツバメ
  - 16、イワツバメ
  - 17、ヒヨドリ
  - 18、ウグイス
  - 19、エナガ
  - 20、センダイムシクイ
  - 21、メジロ
  - 22、ムクドリ
  - 23、キビタキ
  - 24、スズメ
  - 25、キセキレイ
  - 26、ハクセキレイ
  - 27、セグロセキレイ
  - 28、カワラヒワ
  - 29、イカル
  - 30、ホオジロ
  - 31、コジュケイ
  - 32、ガビチョウ

## 5月の昆虫

- チョウ・ガの仲間
- ジャコウアゲハ
  - クロアゲハ
  - ナガサキアゲハ
  - アオスジアゲハ
  - アサギマダラ
  - アカボシゴマダラ
  - ツマグロヒョウモン
  - サトキマダラヒカゲ
  - モンシロチョウ
  - キタキチョウ
  - コムスジ
  - クロヒカゲ
  - コジャノメ
  - ヒメウラナミジャノメ
  - テングチョウ
  - ダイミョウセセリ
  - ヤマトシジミ
  - ベニシジミ
  - アカシジミ
  - オオミズアオ
  - セスジスズメ
- ハチ・アブ・ハエの仲間
- キアシナガバチ
  - キムネクマバチ
  - ニホンミツバチ
  - セイヨウミツバチ
  - ウツギヒメハナバチ
  - コウツギヒメハナバチ
  - クロオオアリ
  - オオイシアブ
  - マガリケムシヒキ
  - ナミハナアブ
  - ホソヒラタアブ
  - ヒラタアブ
  - ヤマトシロアリ
- カメムシの仲間
- ヨコヅナサシガメ
  - シマサシガメ
  - アカシマサシガメ
  - アカサシガメ
  - ヨコヅナツチカメムシ
  - ヘラクヌギカメムシ
  - エサキモンキツノカメムシ
- カブトムシの仲間
- カブトムシ
  - コクワガタ
  - アオハナムグリ
  - コアオハナムグリ
  - ヒラタハナムグリ
  - タテジマカミキリ
  - キマダラミヤマカミキリ
- クワサビカミキリ
- ジョウカイボン
  - ゲンジボタル
  - ムネクリイロボタル
  - クロマドボタル(幼虫)
  - ナミテントウ
  - ニジュウヤホシテントウ群
  - ムーアシロホシテントウ
  - スグリゾウムシ
  - コメツクムシの仲間
- イチモンジカメノコハムシ
- クルミハムシ
- その他の仲間
- オオシオカラトンボ
  - ミヤマカワトンボ
  - アサヒナカワトンボ
  - ハラヒシバツタ
  - ヤマトシリアゲ



タテジマカミキリ

**くずはの広場トピックス**

**ニホンイタチ…5月6日**  
鋭い声を上げながら何かに追われ、露頭の崖を飛び降りて来ました！と来館者の方が写真を見せてくれました。日中人前に飛び出すなんて、よほどの事があったのでしょうか。

**クロマドボタル…5月20日**  
ホタルといえば水辺を思い浮かべますが、陸に棲む種類の方が多いそうです。くずはの広場では久しぶりに笹の葉の上で幼虫が見つかりました。

**タテジマカミキリ…5月22日**  
枝に窪みを作って張り付き越冬するカミキリムシで、今迄見つけられなかったのですが、この日撮影し初確認できました。



アオバズク 写真：岡根氏